

ウェルおおさか

大阪府社会福祉研修・情報センター  
Osaka City Social Welfare Training and Information Center

# 大阪市社会福祉研修・情報センター



OSAKA公の施設紹介フェア2023

大阪市福祉局生活福祉部地域福祉課

## 設置目的

**社会福祉に関する** 各種の **情報** を **総合的に提供** し、社会福祉に関する **知識の普及、啓発** 等を行うとともに、社会福祉に携わる **人材の確保及び育成** を図ること **により**、**市民の福祉の増進** に寄与する

## 所在地：大阪市西成区出城2丁目5番20号

- ・ **JR大阪環状線・大和路線** 「今宮」駅 から徒歩 約10分
- ・ **Osaka Metro 御堂筋線** 「大国町」駅 から徒歩 約15分
- ・ **Osaka Metro 四つ橋線** 「大国町」駅 または「花園町」駅 から徒歩 約15分
- ・ 大阪シティバス 52系統 「長橋二丁目」バス停前





# 大阪市社会福祉研修・情報センター

## 施設の概要

開設日	平成15年1月30日
構造	鉄筋コンクリート造5階建
敷地面積	3104.02㎡
建築面積	1535.00㎡
延床面積	5981.72㎡
開館時間	午前9時～午後9時 土・日曜日は午後5時まで
休館日	国民の祝日 (土・日曜日と重なる場合は除く) 年末年始

## 指定管理者業務の概要

- 1 福祉・介護人材の確保・定着・育成に関する業務
- 2 社会福祉に関する普及啓発・情報提供
- 3 社会福祉に関する調査研究
- 4 貸室業務
- 5 施設の総合管理 (建物及び附属設備の維持保全)

※貸室利用状況 (R2、R3は新型コロナウイルスにより2か月程度の休館あり)

	平日 (人)	土・日 (人)	利用人数 (人)	利用回数 (人)	利用率 (%)
R3	206	85	22,989	2033	51.6
R2	124	52	9,740	899	37.8
R1	219	93	57,359	2,112	50.1



# 大阪市社会福祉研修・情報センター

## 《 業務の詳細 》

### 1 福祉・介護人材の確保・定着・育成に関する業務

#### ア 確保に向けた取り組み

- ・これまで福祉とつながりのなかった層に対して働きかけ、福祉の仕事についての関心を高め、就労意欲の醸成を行う研修や企画等
- ・社会福祉事業者が行う人材確保策（求人等）を支援する研修や企画等

#### イ 育成に向けた取り組み

福祉専門職を含む福祉関係従事者を対象とした次に挙げる取り組み

- ・キャリア意識の形成を目的とした研修や企画等
- ・実施経験年数や職責等に応じた知識やスキルの習得を目的とした研修や企画等
- ・「認知症介護研修」の実施

#### ウ 定着に向けた取り組み

福祉専門職を含む福祉関係従事者を対象とした次に挙げる取り組み

- ・施設、事業所を越えた従事者間の横のつながりを形成する、情報交換の場を実施
- ・メンタルヘルスを含む従事者の負担軽減を目的とした研修や企画等
- ・市内社会福祉施設、事業所等に現に勤務している外国人介護人材の円滑な定着を支援する研修や企画等

#### エ アからウの取り組みを効果的に実施するための調査分析

社会福祉事業に関する実態の把握等を行い、前記アからウの取り組みの効果を検証すること。





# 大阪市社会福祉研修・情報センター

## 《 業務の詳細 》

### 2 社会福祉に関する普及啓発・情報提供

#### ア 一般市民を対象とした研修や企画

福祉・介護サービスの意義や重要性についての啓発や、その他社会福祉に関することをテーマとした市民にとって親しみやすく参加しやすいものとし、広報や内容を工夫し、多くの市民の参加を見込める取り組みとする

#### イ 福祉関係従事者や市民を対象とした社会福祉に関する情報提供

#### ウ 「みおつくし福祉・介護の仕事きらめき大賞」表彰式の実施

福祉関係で働く従事者から募集した、すてきなエピソードを表彰市民等が広く参加できる企画とした表彰式の実施

#### エ 図書・資料閲覧室の運営

- ・多くの福祉関係従事者や市民が利用できるよう、開室時間を含め、広報やイベントの実施など運営手法を工夫する
- ・図書館司書資格を有する者を配置



#### オ センターの利用促進に関する広報

センター及びセンターの取り組みに関する積極的な広報を行い、センターの認知度向上や利用者の増につなげる



# 大阪市社会福祉研修・情報センター

## 《 業務の詳細 》

### 3 社会福祉に関する調査研究

#### ア 大阪市福祉人材養成連絡協議会の運営

地域の特色を踏まえた細やかな人材確保の取り組みを進めることを目的とする「大阪市福祉人材養成連絡協議会」の運営を事務局として実施

- ・ 経営者や関係団体等で構成し、福祉・介護人材の確保等に関するネットワークの構築
- ・ 福祉・介護人材の確保等に関することを含む社会福祉に関する調査研究を行い、社会福祉事業に関する実態の把握や課題の抽出
- ・ 調査研究から得た結果については、必要に応じて市民や関係機関等へ周知するとともに、センターで実施する研修などの業務の企画運営に反映させる

#### イ アシスタントワーカー導入等による福祉・介護人材支援に関する調査

介護職員が行う広範な業務について、直接業務と間接業務に整理し、間接業務を担う「アシスタントワーカー」を導入することにより、リーダー的介護職員の育成をはじめ、介護職員の負担軽減や専門性の向上等につなげるための調査研究を実施

### 4 貸室業務

- ア 貸室及び附属設備の総合管理
- イ 貸室及び附属設備の受付
- ウ 貸室の使用許可
- エ 使用料の徴収及び  
指定金融機関への納付
- オ 使用料の減免・還付



# 大阪市社会福祉研修・情報センター

## 《 業務の詳細 》

### 4階貸室



**会議室東**

定員 **45** 名

**54** m<sup>2</sup>



**演習室**

定員 **18** 名

**37** m<sup>2</sup>



**会議室西**

定員 **54** 名

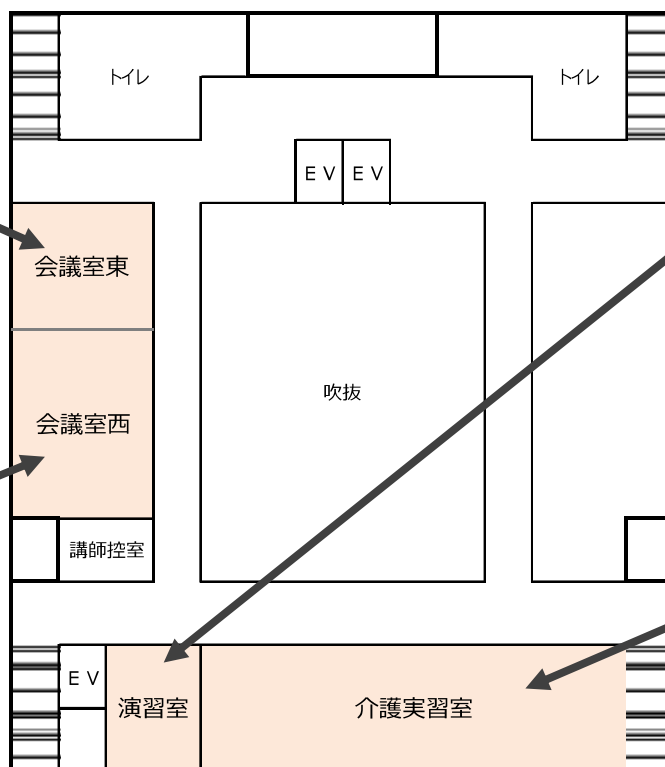
**85** m<sup>2</sup>



**介護実習室**

定員 **36** 名

**165** m<sup>2</sup>





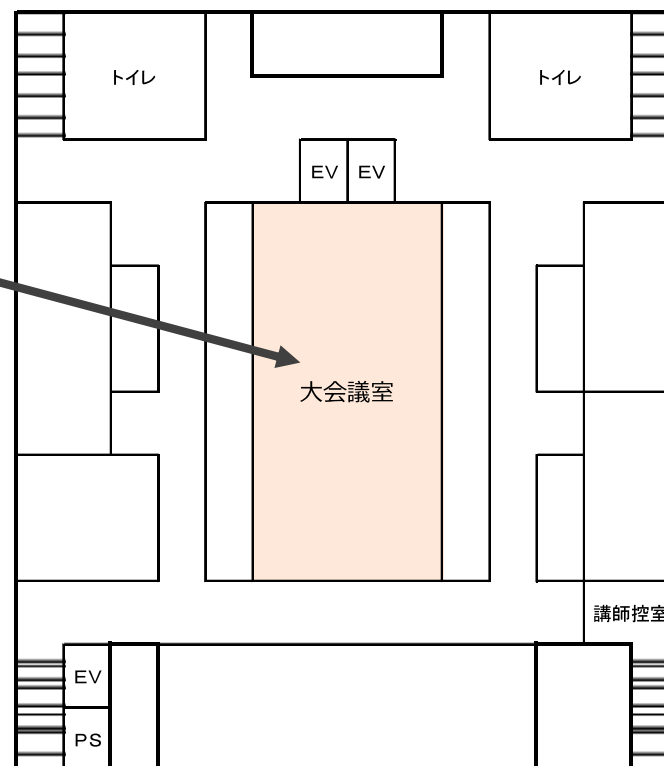
### 5階貸室



大会議

定員 144 名

214 m<sup>2</sup>





# 大阪市社会福祉研修・情報センター

## 《 施設の課題 》

### ○ 施設の認知度の向上

福祉・介護人材の確保・定着・育成に関する中核施設として、センター及びセンターの取り組みに関する積極的な広報を行い、センターの認知度向上や利用者の増につなげたい

市民利用施設として、広報や内容を工夫し、多くの市民の参加を見込める、講座や取組みを通じてセンターを利用する機会につなげたい

### ○ 貸室利用率の向上

社会福祉に関係する職能団体、個人などの研修や会議において、センター貸室を利用してもらえるように、貸室の予約の利便性の向上を図るとともに、認知度の向上、貸室の利用率向上につなげたい



# 大阪市社会福祉研修・情報センター

## 《 民間事業者に期待すること 》

### ○ 施設や各種団体との連携

設置目的の達成のためには、関連する施設や団体（市民、職能団体、ボランティア団体、民間企業など）との連携が重要となってくることから、民間のノウハウを生かした関係性の構築やイベントの実施により、社会福祉に関する多くのつながりが生まれることを期待します。

### ○ 福祉・介護人材の確保・定着・育成に関する中核施設としての役割

福祉専門職の育成・定着に向けたキャリア研修やスキルアップ研修、施設・事業所に勤務する職員同士が情報共有や意見交換を行える横のつながりの形成など、創意工夫により、福祉・介護人材の確保・定着・育成の中核施設としての役割を發揮できることを期待します。



## OSAKA公の施設紹介フェア2023

最後までご覧いただき、誠にありがとうございました。



### 《 お問合せ先 》

担当所属：大阪市 福祉局 生活福祉部 地域福祉課

電話番号：06-6208-7954

メール：[fa0019@city.osaka.lg.jp](mailto:fa0019@city.osaka.lg.jp)